橋本商会

なんか作ったりした記録を忘れないうちに書くblog。店じゃないです

- #-4
- about

•

検索...

クエリ送信

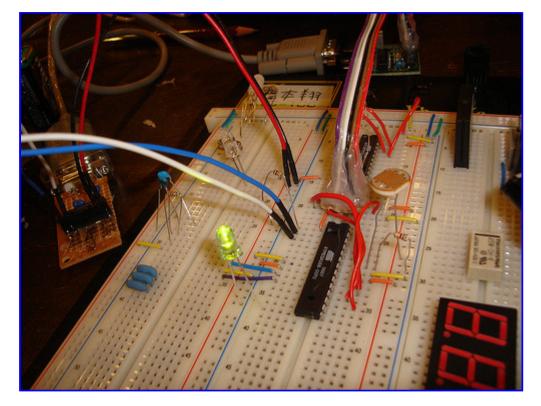
ATmega168でピン変化割り込み 残留040 死ぬ気で残留

ATmega168でAD変換

2006 年 12 月 24 日 <u>moblog コメントをどうぞ コメント</u>カテゴリー: <u>未分類</u> タグ: <u>Tech</u>

ATmega168でADコンバータも試した。

CdS(光量センサ)と10kΩの抵抗を使った。



ADC0でAD変換した値を文字列に変換して、UARTでPCに送るADC0の値が700以上の時、LEDを点灯させる。700以下だったら消灯する。動いているところ



■コード

SourceCode, hex, Makefile(avr-gcc 3.4.6)

AD変換の準備のadc_init()、実際にAD変換を行ない値(int)を取るadc_convert(int pin)、USARTで文字列を送る関数 usart_sendStr()、intをStringに変換するintToStr(int, buf)を作った。

<u>s.h.log: Arduino - UART、LED、AD変換を試した</u>でも書いたが

シリアル通信で送信できるのは8bitまで。AD値は10bit。

なので、そのままSerial.print()してしまうと上位2bitが飛んで変な値になる。

こういう時は

- ・上位2bit/下位8bitを2回に分けて送信し、PC側で連結する
- ・マイコン側で、AD値が0~50の時は'a'を送る/51~100の時は'b'を送るの様に、プロトコルを決める

- •Stringにして送信して、PC側で数値に直す
- •4で割ると、10bitの最大値1023が8bitの最大値255に納まる。ただし精度は4分の1になるのどれかで対処する。

なので今回は文字列に変換して送ってみた。これが無いとデバッグとかやってられない。

今回のコード。

```
#include <avr/io.h>
#include <avr/interrupt.h>
#define TRUE 1
#define FALSE 0
#define NULL '\0'
#define sbi(BYTE,BIT) BYTE|= BV(BIT) // BYTEの指定BITに1をセット
#define cbi(BYTE,BIT) BYTE&=~ BV(BIT) // BYTEの指定BITをクリア
/** 動作設定 **/
#define FOSC 8000000 // 8MHz
/** UART設定 **/
#define BAUD 9600 // 9600bps
#define MYUBRR FOSC/16/BAUD-1 // UART分周率
// #define UCSROA U2XO 1 // 倍速フラグ 等速ならコメントアウト
#ifdef UCSR0A U2X0 // 倍速が定義されているならば
#define MYUBRR FOSC/16/(BAUD/2)-1 // UART分周率(倍速)
#endif
volatile char usart recvData; // USARTで受信したデータ
#define LED_SET() sbi(PORTB, PB0) // 基盤上の動作確認LED
#define LED CLR() cbi(PORTB, PB0)
/* PORT設定 */
void port_init(void){
 sbi(DDRB, PB0);
/* USART設定 */
void usart init(unsigned int ubrr) {
 UBRROH = (unsigned char) (ubrr>>8); // ボーレート上位8bit
 UBRROL = (unsigned char)ubrr; // ボーレート下位8bit
 UCSR0A = (0<<U2X0); // 等速
 UCSROB = (1<<RXENO)|(1<<TXENO)|(1<<RXCIEO); // 送受信許可、受信完了割り込み許可
 UCSROC = (0 < VMSEL00) | (3 < VCSZ00) | (1 < VSBS0) | (0 < VPM00);
```

```
// フレーム設定 非同期通信 8ビット 1ストップビット パリティ無し
/* intの桁数を返す */
char getDigit(int n) {
 char i;
 i = 0;
 while (n>0) {
   n /= 10;
   i++;
  return i;
/* int->String変換 */
char *intToStr(int n, char *buf){ // 変換する数、作業領域
 int i, digit;
 digit = getDigit(n); // 桁数
 for(i = digit-1; i >= 0; i--){ // intは最大5桁
   buf[i] = n%10+'0';
   n /= 10;
 buf[digit] = '¥0'; // 行末改行
  return buf;
/* UARTで文字列送信 */
void usart sendStr(char *str) {
 while(*str != NULL) {
   loop_until_bit_is_set(UCSR0A, UDRE0); // 送信データレジスタ空きまで待機
   UDRO = *str++; // 1文字送信、1文字進む
/* ADコンバータ設定 */
void adc init(void){
 ADMUX = (0<<REFS0); // 外部基準電圧
 ADCSRA = (1 << ADEN) | (1 << ADSC) | (0 << ADPSO);
 // A/D変換許可、1回目変換開始(調整)、分周率2
/* ピンを指定してAD変換 return 0-1023 */
int adc_convert(char pin) {
 int ad;
 ADMUX = pin; // AD変換入力ピン
 cbi(ADCSRA, ADIF);
  sbi(ADCSRA, ADSC); // 変換開始
 loop_until_bit_is_set(ADCSRA,ADIF); // 変換完了まで待つ
  ad = ADCL; // 下位8bit取得
  return ad += (ADCH<<8); // 上位2bit取得
```

```
int main(void) {
  port_init(); // PORT設定
    usart_init(MYUBRR); // USART設定
    adc_init(); // ADConverter設定

LED_SET(); // 起動確認LED

int ad;
    char buf[6];

for(;;) {
    ad = adc_convert(0); // ADCOからAD変換
    if(ad > 700) LED_SET();
    else LED_CLR();
    usart_sendStr(intToStr(ad,buf)); // AD値を文字列にして送信
    usart_sendStr(&qute; YrYn&qute;); // 改行
    }
}
```

関連記事

- 2009 年 10 月 25 日 -- bootcampで入れたWindowsのパーティションサイズを小さくして、そのぶんMac側を大きくしたらWindows起動しなくなった (0)
- 2009 年 10 月 24 日 -- <u>Inspiron Mini9に外付けUSB RAID HDDをつけてファイルサーバー化した</u> (0)
- 2009 年 10 月 5 日 -- <u>cvCalcOpticalFlowBM</u> (0)
- 2009 年 9 月 4 日 -- Monoで.NETアプリをLinux/Macで動かす (2)
- 2009 年 8 月 27 日 -- 輪郭で表示 (0)

コメント (0) トラックバック (0) コメントをどうぞ トラックバックURL

- 1. コメントはまだありません。
- 1. トラックバックはまだありません。

お名前 (必須) メール (公開されません) (必須) ウェブサイト

コメントフィードをRSSリーダーで購読する コメント送信

RSS フィード

Author

橋本 翔(Sho Hashimoto) http://shokai.org

今読んでいる本

shokaiの本棚 1/8



Amazon.co.jp: OpenCV プログラミングブック 第2版 OpenCV 1.1対応: 奈良先端科学技術大学院大学 OpenCVプログラミングブック制作チーム: 本

Flickr

www.flickr.com



最近の投稿

- メモ(更新中)
- bootcampで入れたWindowsのパーティションサイズを小さくして、そのぶんMac側を大きくしたらWindows起動しなくなった
- Inspiron Mini9に外付けUSB RAID HDDをつけてファイルサーバー化した
- LaTeXで修論を書く会(mac版)
- ML115 + Ubuntu9.10 64bit環境で音を出す
- 僕の修了を祝ってください
- cvCalcOpticalFlowBM
- CMR-250
- 橋本修了のお知らせ
- AspireOneにUbuntuをインストールして使っている

タグ

工房 未分類 電子工作 Arduino AS2 AS3 AVR Bibliography Book C# chumby cpp Craft&Modeling CY8C29466 Del.icio.us Event Flash Flickr KeyPlayer MovableType moxa oklab OpenCV orz Other Pileus Product PSoC PSoCDesigner Report Ruby Server SFC Sports Tech Teleshadow ToDo Tool&Tips Twitter UART Video VS2008 webcam wordpress xtel

最近のコメント

- Monoで.NETアプリをLinux/Macで動かす に shokai より
- Monoで.NETアプリをLinux/Macで動かす に matarillo より
- RailsなしでActiveRecordだけ使って、SQLiteを読み書きするに ActiveRecordでSQLiteを操作する より
- 『ルーマン理論の可能性』① に niryuu より
- 『ルーマン理論の可能性』① に niryuu より

アーカイブ

月を選択

トップ WordPress Copyright © 2003-2009 橋本商会 Theme by NeoEase. Valid XHTML 1.1 and CSS 3.